

2026年3月期第1四半期 決算補足資料

あつい心で未来を創ります



中部鋼板株式会社

東証プライム・名証プレミア:5461

決算サマリー

【前年同期比】 鉄鋼市況の低迷と前期の事故影響により、大幅な減収減益

【1Q計画比】 ほぼ想定通りに進捗（1Q計画値：売上高120億円、経常利益4億円）

連結売上高

12,042 百万円

前年同期比 ▲31.1%

連結営業利益

340 百万円

前年同期比 ▲87.8%

営業利益率 2.8%

連結経常利益

492 百万円

前年同期比 ▲82.8%

経常利益率 4.1%

親会社株主に帰属する四半期純利益

335 百万円

前年同期比 ▲83.6%

純利益率 2.8%

トピックス

・環境配慮型電気炉鋼材「すみれす」の販売を開始（6月26日）

再生可能エネルギーの活用により、電力起因のCO₂排出をゼロすることで脱炭素に貢献（詳細は8ページへ）

すみれす

連結損益計算書(P/L)

- ・鉄鋼市況の低迷が継続したことに加え、前期の溶鋼漏れ事故による一時受注停止も影響し、売上高減少
- ・鉄スクラップ価格は前年同期を下回ったものの、減産による影響等で製造コストは上昇
- ・鉄鋼製品 販売数量▲25.2% 販売単価▲11.2%

(単位:百万円)

	2025年3月期1Q		2026年3月期1Q		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
売上高	17,487	100.0%	12,042	100.0%	▲5,445	▲31.1%
売上原価	13,296	76.0%	10,475	87.0%	▲2,821	▲21.2%
売上総利益	4,191	24.0%	1,567	13.0%	▲2,624	▲62.6%
販管費	1,390	8.0%	1,226	10.2%	▲164	▲11.8%
営業利益	2,800	16.0%	340	2.8%	▲2,459	▲87.8%
営業外損益	67	0.4%	151	1.3%	+83	+123.5%
経常利益	2,868	16.4%	492	4.1%	▲2,375	▲82.8%
特別損益	105	0.6%	—	—	▲105	▲100.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,044	11.7%	335	2.8%	▲1,708	▲83.6%

セグメント別業績

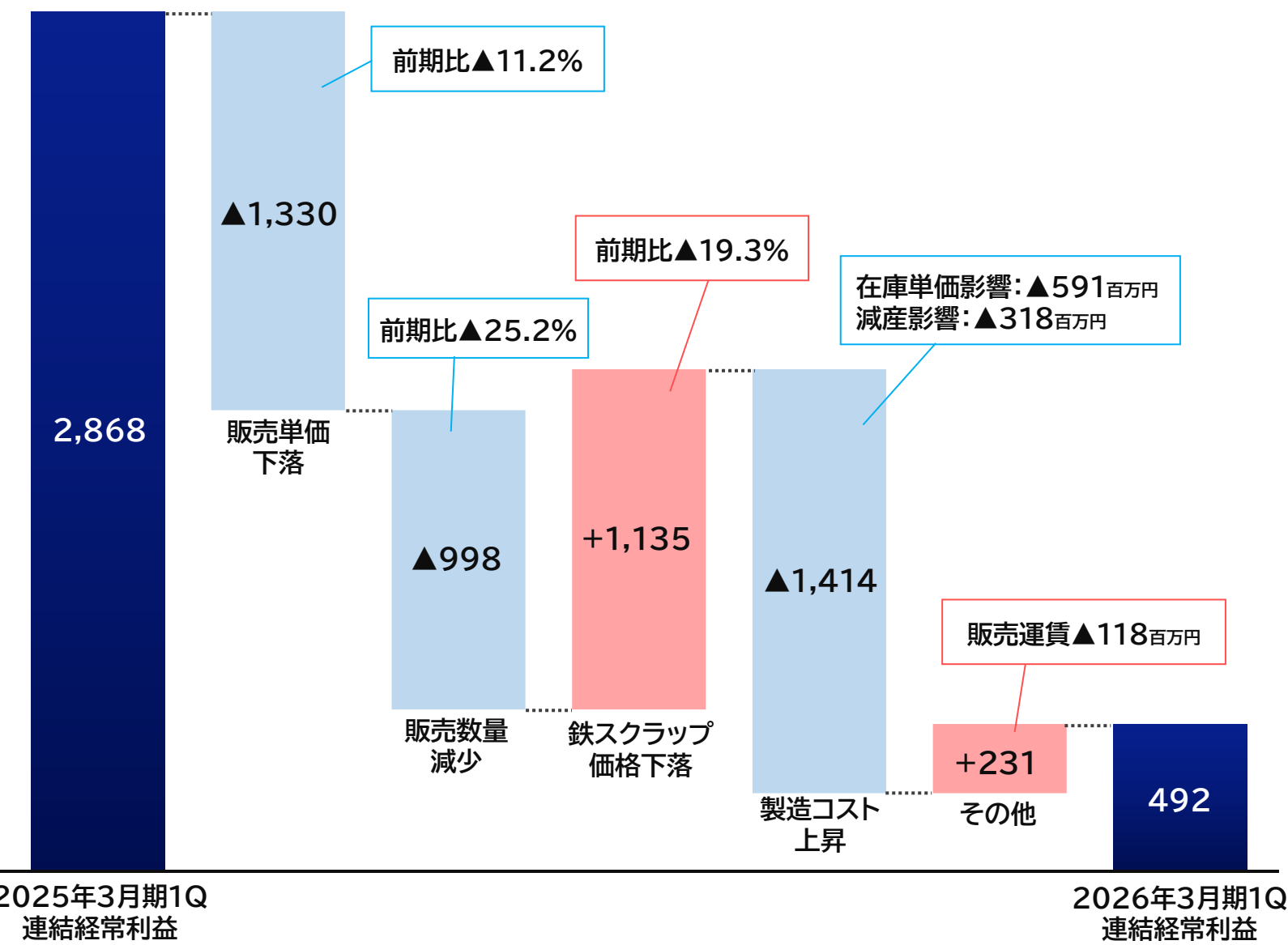
- ・レンタル事業はグリスフィルターレンタル、厨房設備メンテナンスおよび広告看板制作がいずれも好調で増収増益
- ・物流事業はリチウムイオンバッテリーの取扱量減少と諸コスト増加で減収減益
- ・エンジニアリング事業は設備製作とメンテナンスの着実な積み上げで黒字確保

(単位:百万円)

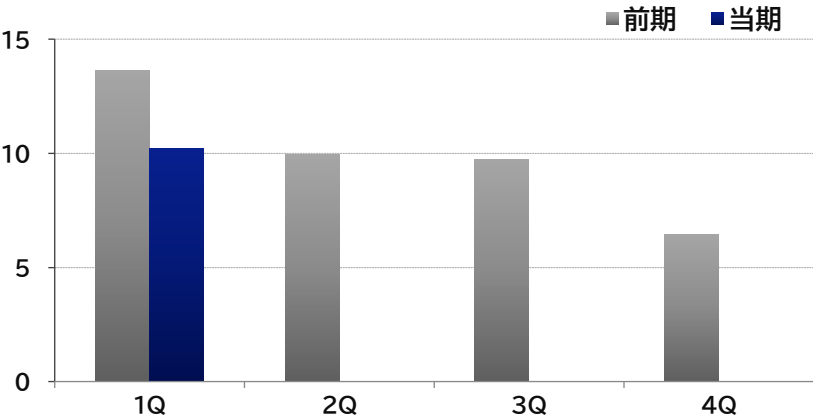
		2025年3月期1Q		2026年3月期1Q		増減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
外部顧客に対する 売上高	鉄鋼関連事業	16,842	96.3%	11,386	94.6%	▲5,456	▲32.4%
	レンタル事業	184	1.1%	193	1.6%	+9	+5.2%
	物流事業	144	0.8%	129	1.1%	▲14	▲10.1%
	エンジニアリング事業	316	1.8%	332	2.8%	+15	+5.0%
	(合計)	17,487	100.0%	12,042	100.0%	▲5,445	▲31.1%
セグメント損益 (営業損益)	鉄鋼関連事業	2,715	97.0%	270	79.4%	▲2,444	▲90.0%
	レンタル事業	14	0.5%	20	6.0%	+5	+37.0%
	物流事業	53	1.9%	27	8.0%	▲26	▲49.0%
	エンジニアリング事業	▲3	▲0.1%	1	0.6%	+5	—
	セグメント間取引消去	20	0.7%	20	6.1%	+0	+2.9%
	(合計)	2,800	100.0%	340	100.0%	▲2,459	▲87.8%

連結経常利益増減要因(前期比)

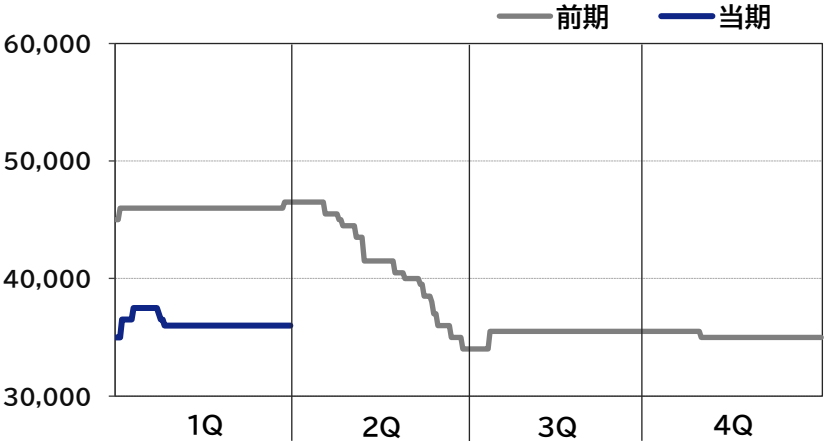
(単位:百万円)



鉄鋼製品販売数量(万トン)



鉄スクラップ価格推移(H2建値:円/トン)



連結貸借対照表(B/S)

- ・総資産は929百万円の減少、負債は27百万円の増加、純資産は957百万円の減少
- ・棚卸資産の増加は操業再開に伴う製品・仕掛品在庫の正常化によるもの

(単位:百万円)

	2025年3月末	2025年6月末	増減		2025年3月末	2025年6月末	増減
資産の部	84,565	83,636	▲929	負債の部	8,543	8,571	+27
流動資産	46,579	45,915	▲664	流動負債	7,543	7,629	+86
当座資産	40,244	34,537	▲5,707	支払手形及び買掛金	3,652	5,379	+1,726
棚卸資産	5,628	10,369	+4,741	その他	3,890	2,250	▲1,640
その他	706	1,008	+301	固定負債	999	941	▲58
固定資産	37,985	37,720	▲265	純資産の部	76,022	75,065	▲957
有形固定資産	24,534	24,166	▲367	株主資本	73,190	72,144	▲1,046
無形固定資産	169	163	▲6	その他の包括利益累計額	2,088	2,170	+82
投資その他の資産	13,281	13,391	+109	非支配株主持分	743	749	+6
資産合計	84,565	83,636	▲929	負債純資産合計	84,565	83,636	▲929

自己資本比率(%)	89.0	88.9	▲0.2
-----------	------	------	------

2026年3月期 連結業績予想・配当予想

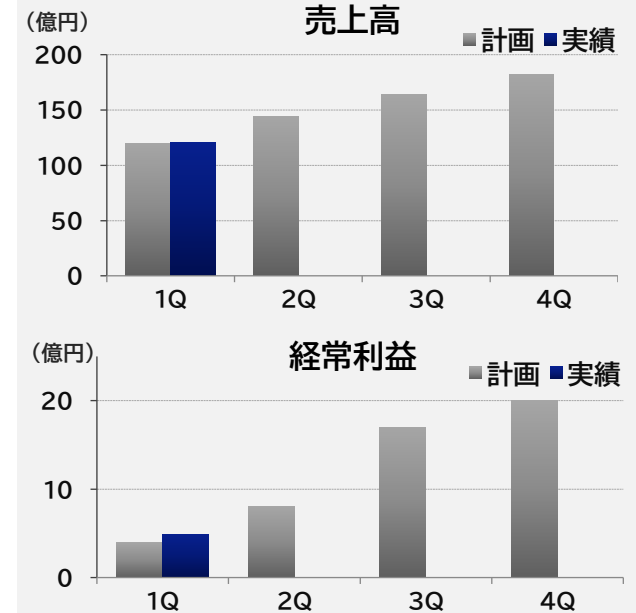
5/8公表数値を据え置き

- ・厚板市況は前期よりも低水準で推移する見通しで、上期は前年同期を下回る見込み
- ・前年下期に工事・事故によるマイナス影響があったため、通期では売上・利益ともに前期を上回る見込み

(単位:百万円)

	第2四半期				通期			
	前年同期実績	予想値	前年同期比増減	増減率(%)	前期実績	予想値	前期比増減	増減率(%)
売上高	30,531	26,400	▲4,131	▲13.5	51,047	61,100	+10,052	+19.7
営業利益	3,629	1,300	▲2,329	▲64.2	2,704	5,000	+2,295	+84.9
経常利益	3,549	1,300	▲2,249	▲63.4	2,599	5,000	+2,400	+92.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,501	800	▲1,701	▲68.0	1,731	3,300	+1,568	+90.5
1株当たり 当期純利益(円)	92.40	29.54			63.95	121.85		

四半期別 業績進捗



- ・24中期経営計画に基づき、DOE3.5%を目途に配当
- ・年間配当額は前期と同額の101円を予定

	中間 配当金	期末 配当金	年間 配当金	配当性向 (連結)	DOE (自己資本配当率)
2025年3月期	50円	51円	101円	157.9%	3.6%
2026年3月期 (予想)	50円	51円	101円	82.9%	—

トピックス

- ・6月26日に環境配慮型電気炉鋼材「すみれす」の販売を開始
- ・建築向けを中心に幅広いユーザーへPRし、脱炭素需要の取り込みを目指す

すみれすの特長・ターゲット

オフサイトPPAの環境価値(再エネ発電量)を適用し、電力起因のCO₂排出をゼロにすることで脱炭素社会に貢献

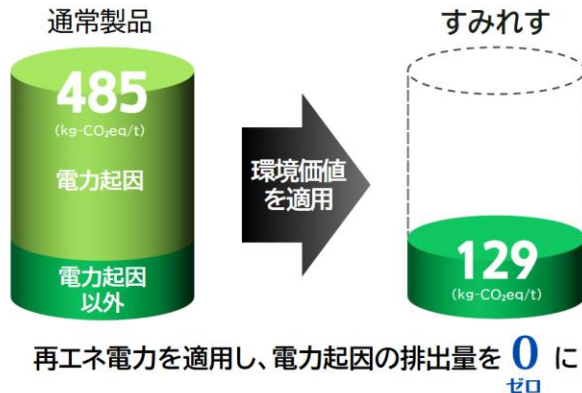
品質および納期は通常製品と同様で
当社の製造販売するすべての規格・サイズの厚板に対応

価格は一律、通常製品+8,000円/トンに設定しマージン確保

脱炭素化に積極的な建築向けをはじめ、
幅広いユーザーへ電炉材の環境性能をPR

脱炭素社会への貢献を果たしつつ、
厚板市場におけるシェア拡大を目指す

製造過程のCO₂排出量削減イメージ



製品1トンあたりのCO₂排出量 (kg-CO₂eq/t)

区分	A1 原材料 調達	A2 原材料 輸送	A3 製造			合計
			電力起因	電力起因 以外	小計	
通常製品	255	20	356	129	485	760
すみれす	255	20	0	129	129	404

「すみれす」のCO₂排出量(CFP)は、
「ISO14067」および経済産業省・環境省の
「カーボンフットプリントガイドライン」等に基づいて算定しています。

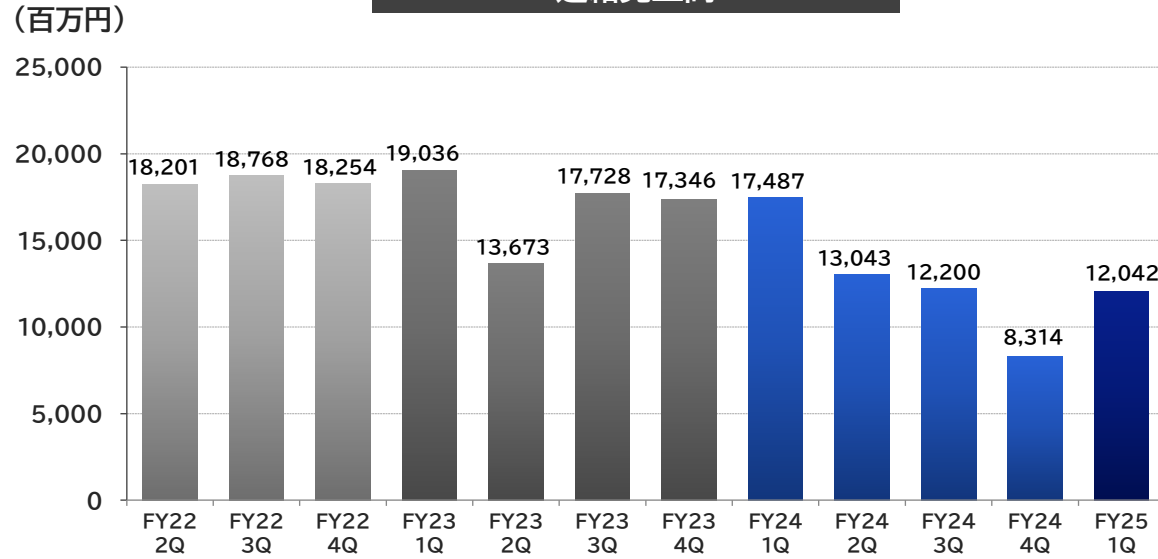
すみれすの商標について(商標登録出願中)

炭素(すみ)が、より少ない(less)ことから“すみれす”と命名

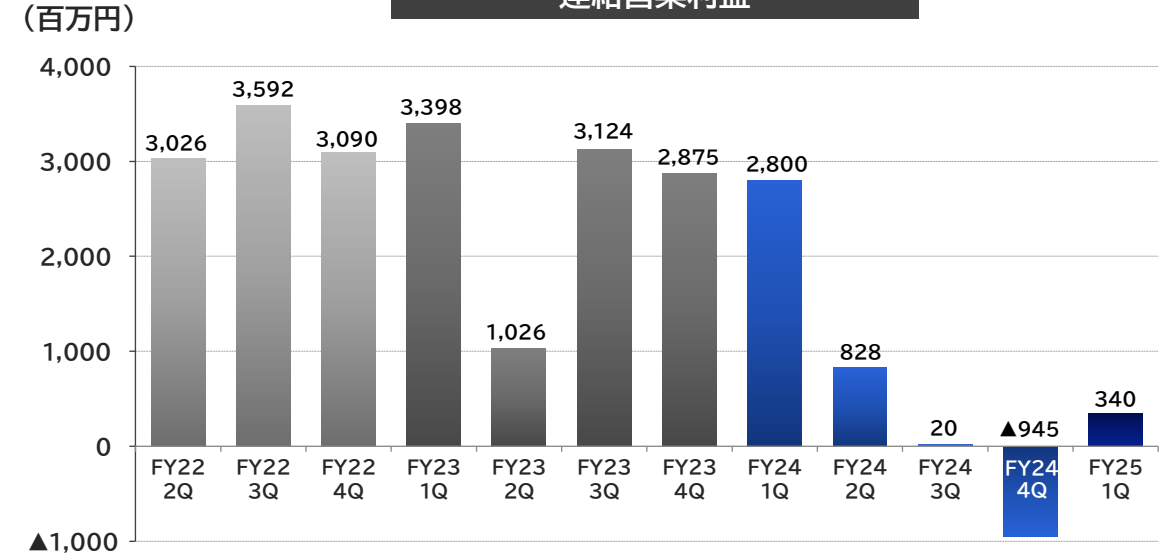
すみれす

Appendix: 四半期業績推移(直近3年間:連結)

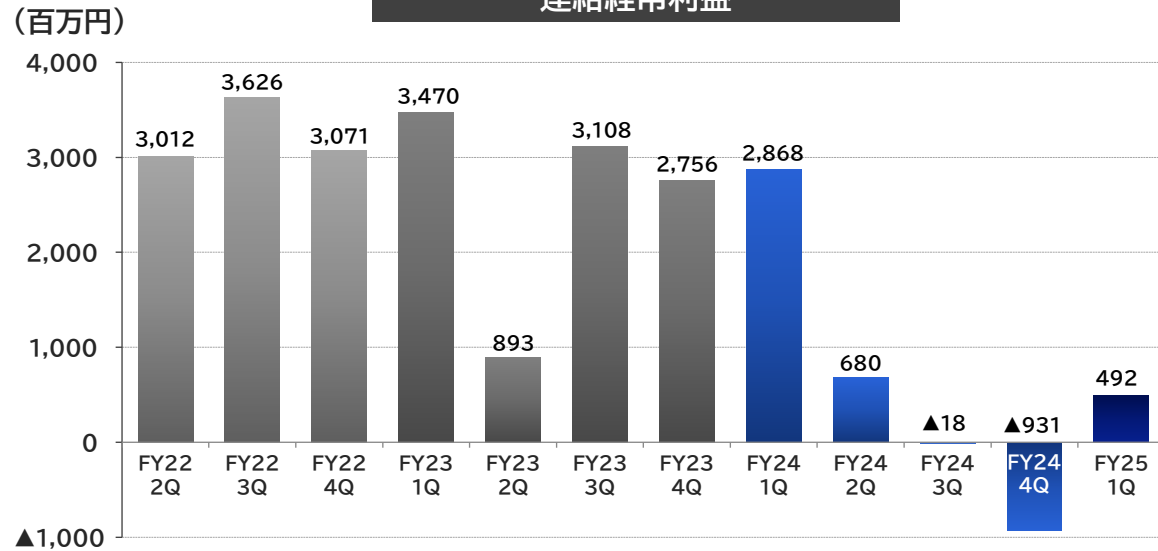
連結売上高



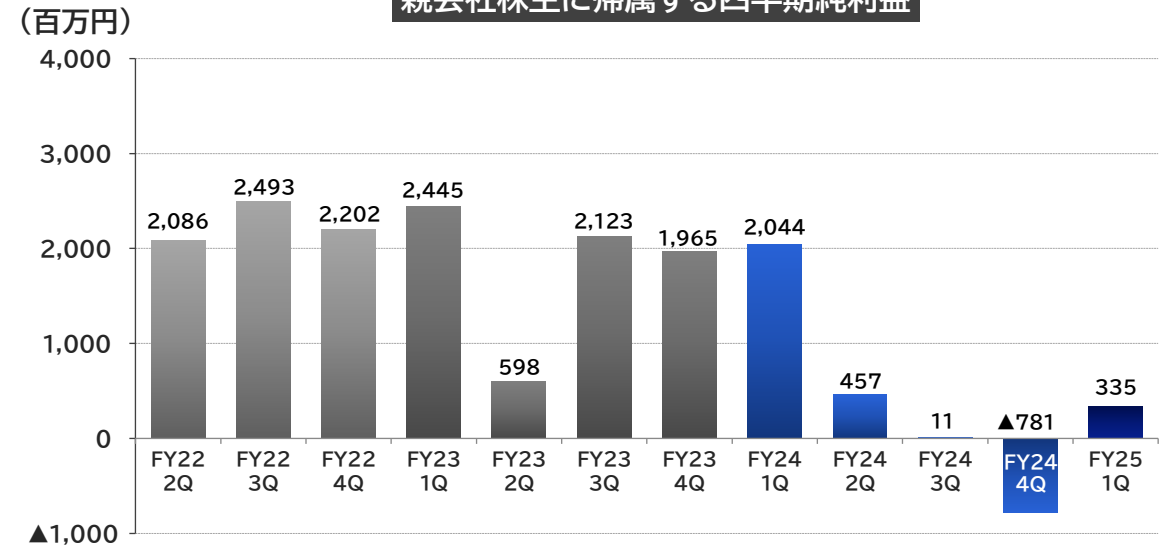
連結営業利益



連結経常利益



親会社株主に帰属する四半期純利益



Appendix: 株主還元について

・24中期経営計画より、DOEを基準とした配当を採用し、高水準かつ安定した配当を実施

配当方針

安定的な配当に意を払いつつ、業績に見合った弾力的な配当を行う

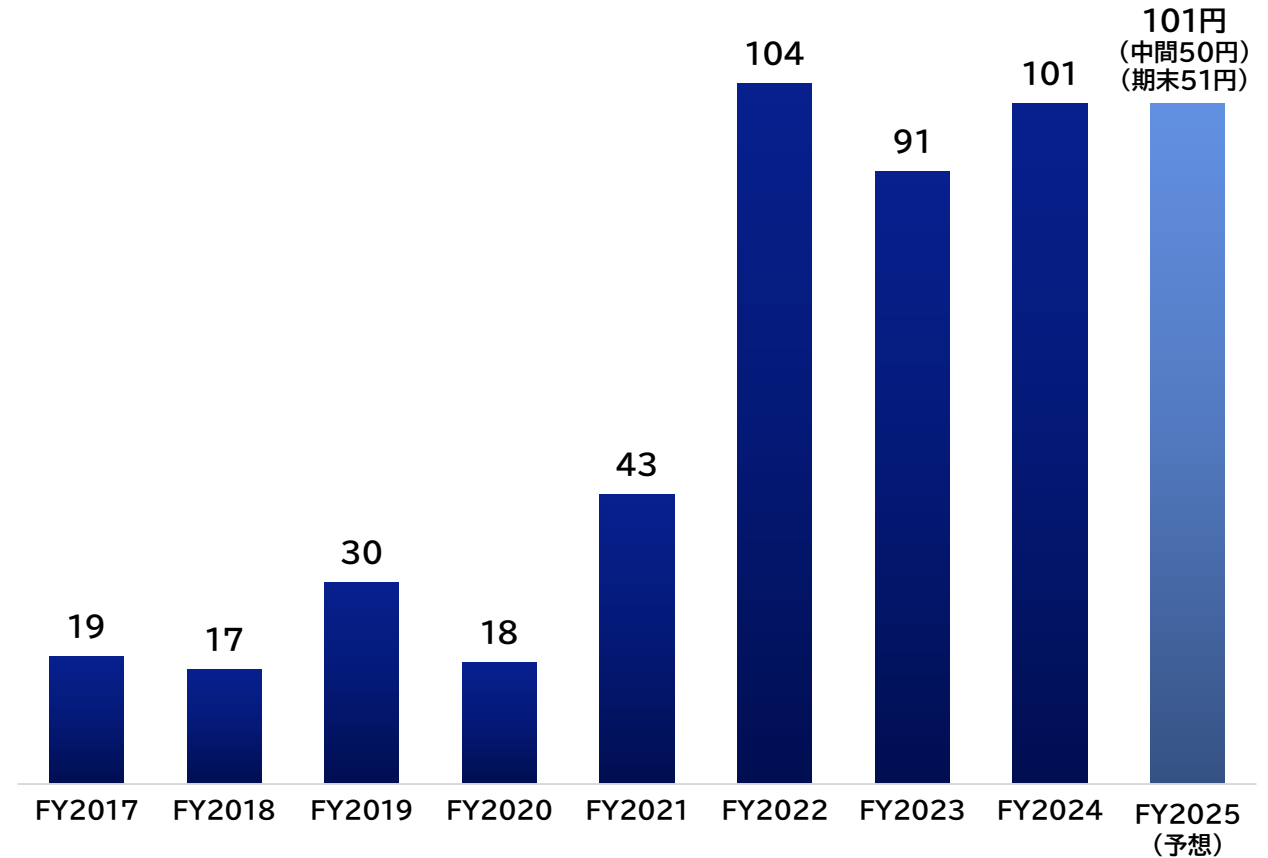
24中期経営計画における考え方

配当水準のベースを高めつつ、業績変動に左右されない指標としてDOE(自己資本配当率)を採用

従来 配当性向基準(23年度は35%目標)

24中期 DOE(自己資本配当率) **3.5%**

利益上振れ時は自社株買い等による追加還元を検討



将来見通しに関する注意事項

本資料に記載されたいわゆる「見通し情報」は、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

あつい心で未来を創ります



中部鋼板株式会社